



# こうごしま 議会だより No. 157

平成 25 年 8 月 30 日 発行 / 神津島村議会 編集 / 議会だより編集委員会 ☎ 04992 (8) 0011  
<http://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail [kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp](mailto:kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp)



## 神津島 2013 夏の思い出

( 右上 : 子供神輿 左上 : 宵宮 右下 : 神事カツオ釣り 左下 : 子供神輿 )

## 目 次

- ◇ 平成 25 年第 2 回定例会 (6 月 13 日から 28 日までの会期) ..... 2  
議員講演会報告、議員自主研修報告、専決処分 4 件、条例 1 件、契約 1 件
- ◇ 一般質問 ..... 3  
1 名の議員が一般質問
- ◇ その他 ..... 4  
議会日誌、編集後記

# 平成25年第2回定例村議会

## ◎議員講演会報告

4番 (山岸義光君)

日時…平成25年5月15日(水)

場所…ホテルフロラシオン青山

演題…「地方分権と自治体議会の課題」

講師…明治大学政治経済学部教授

牛山 久仁彦

出席… 合計161名

1. 分権社会における自治体のあり方をめぐって

2. 自治体議会の現状を考える

3. 議会を改革するとはどういうことか

(1) 議会制度の改革

(2) 議会運営方法の改革

(3) 自治立法のあり方改革

(4) 行政チェックの強化の改革

(5) 議会議員の意識改革

以上、牛山先生の講演会の概略ですが、村議会議員として常に肝に銘じておかなければなら

ないことと認識し、大変有意義な時間であったことを申し添え、報告にかえさせていただきます。



議員講演会の様子

## ◎議員自主研修報告

4番 (山岸義光君)

5月16日、私ども神津島村議会議員10名と事務局1名、

海士町へ向かいました。島の玄関口「承久街道キンニヤモニヤ

センター」に着きました。ここ

には、町の産業振興を実務的に担う「産業3課」(交流・観光・

定住を担う「交流促進課」、第1次産業の振興を担う「地産地商課」、新たに産業おこしと雇用創出を担う「産業創出課」と地域食材提供コーナー、特産品販売所、農林水産物直販所があります。町役場に移動し、山内町長、上田議長、そして以前神津中学校長をされていた片桐先生に迎えられ、お話を戴きました。

問題点「離島」超過疎と超少子高齢化、「超財政悪化」平成17年には町の財政が赤字になることが明らかになり、生き残るための「守り」の戦略として大胆な財政改革を推進しました。その後、話し合いがもたれ、

職員の給与カットを使つて、町内の「子育て支援」のための施策を重点的に行うこととなりました。このような財政改革に対して、住民からも「自分たちに出来ることはないか」と連携の輪が広がっていきました。

「攻め」の戦略として、新たな産業を創り、雇用の場を生み出し、人を増やし、外貨を獲得して、島を活性化。水産物を本土に送るため、輸送の時間、コスト高、鮮度の低下、さらに収入も安定せず、後継者も育ちにくい。「CASシステム」はこ

の問題を解決することが出来ました。隠岐海士のいわがき「春香」、専門家を招き技術、研究開発指導を受けたそうです。種苗の生産から育成・販売までの事業化を始めました。「島じゃ常識! さぎエカレー」に続く大ヒット商品となりました。島の建設業者が公共事業の減少により多角経営化として農業、畜産業を計画した。天然塩は「海士御塩司所」という建物があり、



干しナマコ加工工場にて



海士町担当者への質疑の様子



副村長（浜川謙夫君） オンザ  
ジョブトレーニング、企業内  
で行われる教育訓練の事であ  
る。職員研修としては実施して  
いないが、日々の職務を行う上  
で課長、係長が部下に対して具  
体的な仕事を通じて、仕事に必  
要な知識・技術・技能・態度な  
どを意図的また計画的、断続的  
に指導修得させ、業務処理能力  
や力量を育成している。

七番 平成24年度新規採用者  
の新任研修及び未経験の新任管  
理者の3名のうち2名を24年度  
に研修させたいと言われていた  
が、実施されたか何う。

副村長 平成24年度の新規採用  
者の新任研修は行われてない。  
前年の平成23年度の採用者が新  
任研修を受講した。受講の申し  
込みが前年の11月までに申し込  
みをしないと受講できない制度  
になっている。平成24年度の新  
規採用者3名は平成25年度4月  
から5月に新任研修を終えて、  
さらに新任2部を9月に受講す  
る予定となっている。

七番 過去5年間（平成20年度  
（平成24年度））に実施された全  
職員の研修実績を資料として提  
示していただきたい。

副村長 資料にて5年間に実施  
された職員研修実績を説明。  
村長 私からも補足答弁をした  
い。議員が言われている「住民

が求め理想とする職員像と村役  
場職員との意識の乖離があつて  
はならない」この考え方につい  
ては私もまったく同感である。  
乖離とは離れ離れになるとい  
う意味であるが、私は日ごろから  
住民と職員との意識や認識が  
かけ離れば良好な行政運営はで  
きないと思つている。

◎温泉4号井の現状と今後につ  
いて

七番 温泉4号井については管  
業運転開始後、湯温の高温対策  
のためポンプをボアホールポン  
プに替える等、重大なトラブルが  
発生して担当者はこれらの問題  
解決のため大変苦労した。4号  
井の現状について湯温の低下等  
課題があるが、現状のまま推移  
を見守るのか、新しい井戸を掘  
削するか村長の考えを伺う。

村長 今年2月に実施した湯温  
調査工事で判明した4号井の現  
状を考えると、新規井戸の掘削  
工事が急務であると言える。平  
成26年度に総合整備計画を変更  
して、同年度に工事の実施を計  
画していきたいと考えている。



議 会 日 誌

平成25年	3月	12日	第1回定例会（22日閉会） 消防団後任幹部選考会
	15日	中学校卒業式	
	19日	神津島村防災会議 小学校卒業式	
	22日	東京都栽培漁業推進協議会	
	25日	佐久市訪問（29日まで） 調布飛行場ターミナル完成記念式典	
	27日	小学校・中学校・高校の入学式	
	30日	ジュリア祭実行委員会 長浜 阿波命神社例大祭	
	4月	8日	佐久バルーンフェス・佐久鯉まつり（5月5日まで） 議会だより編集委員会（第156号）
	9日	平成25年第1回定例会会議録署名	
	15日	八丈町新庁舎落成式 東京都島嶼町村議会議長会臨時総会 東京都町村議会議長会臨時総会 東京都町村議会議員講演会 東京都町村議会議員意見交換会 議員自主研修「島根県隠岐郡海士町」（5月18日まで） 神津島アクスロン大会委員会・実行委員会合同会議 平成25年度第1回神津島友好親善協会会議 大島支庁管内事業説明会 第44回ジュリア祭（26日まで） 佐久市一行来島 第38回町村議会議長・副議長研修会（29日まで） 団体会談話会	
	5月	4日	
	8日		
	11日		
	15日		
	16日		
	20日		
	23日		
	25日		
	26日		
	28日		
	31日		
	6月	5日	平成25年度港湾関係要望活動（6日まで） 平成25年第2回定例会議会運営委員会
	10日		

編 集 後 記

夏季繁忙期中、村民の皆様には御多忙の  
事と拝察します。

第2回定例会は6月13日に終了し翌日14日  
は都議会議員選挙告示、23日は投票開票、7月  
21日には参議院議員選挙が行なわれ、有権者  
の皆様に関心が寄せられた事と思います。

6月5・6日には前浜港、三浦漁港に対す  
る要望活動が村長・漁業者・議員、総勢13人  
の重要な日程として毎年行なわれておりま  
す。（要望先は国交省関東地方整備局・同港湾  
空港部・都産業労働局・都農林水産部・同農  
林水産課・都港湾局技監、離島港湾部、都議会）  
定例会、村長報告において前浜港突堤延長  
90メートルの調査費が25年度で計上された  
という発表がありました。

更に6月17日には新中央航空の計器飛行が  
開始されるというニュースが入りました。計  
器飛行によって就航率の向上が計られますが  
大島・新島・神津島の各町村長・各町村議長  
等による要望活動が継続して何年も行われて  
きた証であると思います。（計器飛行の要望は  
国交省・都港湾局・調布市・府中市・三鷹市・  
都議会を中心に行なわれてきました）要望活  
動は我々の熱意を汲み取って頂く為、何年も  
掛けて、人と人との信頼関係を築く大事な継  
続活動です。その活動が神津島の将来を大き  
く左右する事だと御理解いただき長い目で見  
守って頂きたいと思ひながら、引き続き「議  
会だより」の御愛読をお願い致す次第です。

議会だより編集委員一同

- 委員長 石野田 繁一
- 副委員長 松本 裕一
- 委員 清水 勝彦
- 委員 石田 高道
- 委員 松江 孝雄